

=== Ver. 15.60 変更内容 ===

□仕様変更

- ・動作環境の OS を以下に変更
iOS 11 / 12 / 14
- ・開発環境の対応 Xcode を以下に変更
Xcode 12

□精度改善

- ・原稿の回転方向検出の精度改善

□不具合修正

- ・認識対象領域の白黒反転判定処理で、領域が大きい場合に不正に判定してしまう場合がある不具合を修正

=== Ver. 15.52 変更内容 ===

□仕様変更

- ・対応する開発環境を以下に変更
Xcode 8.x / 9.0
- ・対応する開発言語を以下に変更
C++、Objective-C++
- ・対応する動作環境の OS を以下に変更
iOS 9.0 / 9.1 / 9.2 / 9.3 / 10.0 / 10.1 / 10.2 / 10.3 / 11.0

□不具合修正

- ・大きなサイズの画像でレイアウト認識が失敗する場合がある不具合を修正
- ・後処理で日本語言語処理を行う場合に、文字認識処理が終了しない場合がある不具合を修正

=== Ver. 15.51 変更内容 ===

□新機能

- ・マルチスレッドでの動作に対応
- ・動作モードの競って機能を追加
- ・ノイズ除去の機能を追加

□仕様変更

- ・活字認識ライブラリー Ver. 15.51 ベースへ変更し、バージョンを 15.51 へ変更
- ・活字認識ライブラリー Ver. 15.51 ベースへの変更にともない、関数名を変更
- ・動作環境として以下の OS に対応

- iOS 6.1
- iOS 7.0
- iOS 7.1
- iOS 8.0
- iOS 8.1
- iOS 9.0
- iOS 9.1
- iOS 9.2
- iOS 6.3
- iOS 10

=== Ver. 1.03 変更内容 ===

=====
新機能

- レイアウトモード設定機能を追加
レイアウト認識関数
 - IDRColorLayoutRecogEx()

=== Ver. 1.02 変更内容 ===

=====
仕様変更

- 動作環境として以下の OS に対応
 - iOS 6※上記に伴い、対応 OS を iOS 4.3 以上へ変更

不具合修正

- IDRColor_GetTrapezoidCoordinate() で不正な値が返される場合がある問題を修正

=== Ver. 1.01 変更内容 ===

=====
新機能

- 台形補正機能を追加
原稿領域検出関数
 - IDRColor_GetTrapezoidCoordinate()台形補正処理関数
 - IDRColor_TrapezoidImage()